

「宿舎使用料を7/1から値上げ!」

6/15拡大窓口交渉で、一方的実施を宣告!

6月15日(火)に拡大窓口交渉を行いました。交渉内容の概要は以下のとおりです。

宿舎使用料の値上げについて

機構: まず住宅について宣告しておきたい。宿舎使用料については予定通り7月1日から値上げをする。居住者から集めている意見・要望については、なるべく今後の参考としたい。

労組: 一方的実施ということか。住民に説明しているというが、単に最初から7月1日値上げを示している例もある。説明会などの結果はどうなったのか。全く聞かされていない。

機構: 説明会は行った。意見は十分考慮したい。集まった意見・要望は近々まとめてお知らせする。

労組: 意見を聞いてから結論を決めて欲しいのだが、最初に結論ありきではないか。意見・要望を集めるのは形だけか。反対意見が多いとまずいから、まず労組と値上げの合意しておきたいということか。それから、値上げして徴収した分を何に使うのか。

機構: 経営企画部と話をし、なるべく住宅の整備・補修に使っていきたいと思っている。集めている意見・要望でも、こういったところを修繕したいのか聞いている。

労組: 値上げ分、本当に宿舎の整備・補修に使える見込みがあるのか。補修費としてもらっている予算を削られるだけではないか。または、国に返納するだけではないのか。

機構: 今、東海地区ではほとんど補修費がない状態だ。これを解消するために使いたい。どこまで使えるかは分からないが。

次期役員選挙 実施中!

【日時】: 16日(水)~18日(金) 10:00~18:30

【投票場所】: 原科研 労働組合事務所 (東海地区)

働き甲斐のある職場を作るため、私たちの生活と権利を守り、労働組合の組織強化を進めるため、その先頭に立って今後の運動を担う原研労組の次期役員を、組合員多数の投票で力強く選出しましょう!

労組: この前、話のあった原子炉に勤務している人が東海の住宅に入れず、緊急時に対応できないといった状況を解消できないか。こういった状況を地元の人が聞いたら、違和感を覚えるのではないか。原子力施設として地元の安心・信頼を得るためには、職員が家族と共に職場の近くに住んでいることも重要な要因ではないか。

機構: 説明会は東京地区や出向者にも行った。茨城でも自治会長を集めて説明を行った。おおむね「仕方がない」との反応であった。

駐車場使用料の徴収について

労組: 駐車場についても10月1日の既定路線でいくのか。

機構: それは決まっているわけではない。

労組: 駐車場については、車で緊急時対応をするということを考慮してもらいたい。また、場所の指定などもあるのか。庭などには止められなくなるのか。

機構: 緊急時対応では、どこまでを対象とするのか難しい。駐車する場所は、基本的には指定する。今は、どのような方法で駐車場を管理しているのか、各自治会に確認している。

労組: 原子炉、核燃、RIは全て対象の施設であるし、事務棟も対策本部立ち上げのために集まることになっている。全て名指しで係と決められていて、対応することになっているはずだ。

機構: 駐車場については、また別途交渉したい。

非常勤嘱託職員の健保加入について

労組: 非常勤の嘱託職員が被保険者から外れるのはなぜか。健保の法律を確認したが、何を根拠に外しているのか。見た限りでは、外さなければいけないとはどこからも読めない。

機構: この前も言ったが、4分の3の勤務日数であるからだ。指針に書いてあった。おおむね4分の3となっている。

労組: 法律では日雇いに関しては2ヶ月で26日の勤務となっているが、非常勤嘱託の場合は日雇いではないので該当しないのではないかと。指針の4分の3の勤務日数にも「目安」と書いてある。健保から外さなければいけない訳ではない。どうしても外すのであれば、きちんと健保の規程に書いて認可を受けるべきだ。

機構: 非常勤の制度を入れた時に、きちんと検討したつもりだが。

労組: 本当に加入し続ける事ができないのか、もう一度検討して欲しい。どちらでも可能ならば、労働者に良い方にして欲しい。法令上、加入できないのであれば、ちゃんとした根拠を示して欲しい。

6月22日(火) 6月一時金の団体交渉を開催予定!

労組として、機構が政府・財務省などの干渉を排し職員の処遇と生活維持を真剣に考えた自主性ある回答をすること、そして、統合以降の労働条件の切下げと賃金の切下げの流れを断ち切り、前進ある回答をすることを強く要求します。

6/11、15 拡大窓口交渉報告(6月一時金)

6月1日の団体交渉以降も交渉を続けていますが、新たな回答は得られていません。
6月11、15日の交渉における、労組の要求を箇条書きにしてお知らせいたします。

人事評価の査定結果を支給式全体にかけるのはやめて欲しい。「公務員とは給与体系が違う」というが、福利厚生は切り下げなど、普段は「公務員の基準では…」とよく言っているのではないか。

職務別加算については、そろそろなくしてもよいのではないか。職位の高い人は元々の賃金が高い上に色々と加算されて、かなりのものとなる。もっと広く分配するべきだ。

人事評価の査定について、昨年も言ったが6/22の団交までに6級も含めてフィードバック面談は終わるのか。まだ、あまり面談をしていないようだが、このあわただしい状況が昨年と変わっていない。人事評価制度はいつ軌道にのるのか。

人事評価の査定の反映については、これほどメリハリをつける必要があるのか。1年間という短期間の成果を一時金と毎月の賃金の両方にする必要はあるのか。他の法人では、それぞれ分けているところが多いのではないか。

常勤職員についてだが、旧サイクルの支給式はどうなっていたのか。だいぶ下がったとの話を聞いているが、具体的にはどうなのか。

定額項について、以前は職員と常勤職員で定額項を計算するどんぶりが一緒だったのか。それともどんぶりは別で、計算式で数字をあわせたのか。そこのところをハッキリさせておきたい。

以前と比べて一時金の計算方法が変わったのなら教えて欲しい。例えば端数の切り上げ、切り捨てなどは1円単位の違いだが、誰が計算しても同じになるようにして欲しい。

来年以降について、公務員より下がることはあるのか。

署名のお願い！・・・特殊法人労連からの要請の個人署名・・・

特殊法人労連から、以下の3つの個人署名の要請が来ています。支部、分会を通じてお願いしますので、組合員はもとより全ての労働者、家族や知人を対象にお願いします。
締切りは全て6月末です。組合事務所又は中央・支部執行委員にお届け下さい。

1. 「市場化テスト」に反対し、国民のための登記業務の信頼性・安全性の拡充を求める要請
2. 「みんなのえがお」- 国の責任で30人学級の実現・教育費無償化・給付制奨学金制度の創設・教職員の増員など -
3. 「2010年人事院勧告にむけた要求署名」

////////////////////////////////////

核兵器のない世界のために
一歩でも 二歩でも いっしょに歩きましょう！

2010国民平和大行進

2010年原水爆禁止国民平和大行進茨城県実行委員会には、原研労も参加しています。
国民平和大行進の東海村・ひたちなか市・大洗町・茨城町・水戸市の日程は以下のとおりです。核兵器のない平和な世界をめざして、いっしょに歩きませんか。

月日	通過自治体	行進ルートとタイムスケジュールの予定
7/3(土)	東海村	東海村歓迎集会(15:30)
7/4(日)	東海村・ひたちなか市・大洗町・茨城町・水戸市	東海村役場(9:30) いばらきコープ勝田センター前(11:00) ひたちなか市役所(11:45・集会) ひたちなか市文化会館(12:30~昼食~13:30) 那珂湊駅前(13:45) 大洗町役場(14:45) 茨城町役場(16:30) 水戸市役所(17:30)
7/5(月)	水戸市	水戸駅北口・川又書店前(8:45) 出発

【国民平和大行進】

核兵器廃絶、被爆者援護・連帯をかがげ、被爆地の広島・長崎へ歩いてつなげる行進で、核兵器廃絶を願う人なら誰でも参加できます！1958年に始まり、今回で53回目になります。今年、北は北海道礼文島を5/8に、南は沖縄県名護市を6/9に出発しました！

6月25日(金)中央委員会を開催します。

日時： 6月25日(金) 18:30~
場所： 原科研 第1研究棟 第5会議室
議題： 6月期一時金について、組合事務所協定書の承認、活動報告、その他